

平面直角座標系は、日本全国を の区域に分け、座標系ごとに 図法で投影するもので、その X 軸は各座標系原点において に一致する軸となっている。

ユニバーサル横メルカトル座標系（UTM 座標系）は、地球全体を のゾーン（座標帯）に分け、各ゾーンを横メルカトル図法的一种である 図法で投影したものである。

「地理院地図」で採用されているタイルシステムは、あらかじめ地図画像をタイル状に分割して配信する方式を用いている。この地図の投影法は、メルカトル図法的一种であるが、投影すると全体が正方形となるよう北緯約 85° から南緯約 85° までの範囲を提供している。

平面直角座標系やユニバーサル横メルカトル座標系（UTM 座標系）では地球の形を とみなして投影しているのに対し、「地理院地図」では地球の形を とみなして投影しているという点に違いがある。